

## 堺市指定管理者評価表

( 評価対象期間 : 令和5年4月1日 から 令和6年3月31日 まで )

## 1 基本情報

(1) 公の施設の名称	
堺市立農業公園(交流施設)	
(2) 施設の設置目的	
農業と自然に触れ、親しみ、学ぶ場を提供し、もって農業の振興及び市民文化の向上に資するため	
(3) 所管部局	
産業振興局 農政部 農水産課	
(4) 指定管理者名	
堺市農業協同組合	
(5) 指定期間	
平成31年4月1日から令和6年3月31日(5年間)	
(6) 主な事業	
<ul style="list-style-type: none"><li>施設の運営に関する業務 職員の配置に関すること 農作物直売所の運営に関すること</li><li>施設の維持管理に関する業務</li><li>自主事業の計画、実施</li></ul>	
(7) 施設分類	(8) 有料施設の有無
産業・基盤施設	有 (利用料金制)
(9) 選定方法(公募・非公募の別)	
非公募	
(非公募の場合、その理由)	
<p>堺市立農業公園の中核施設である「交流施設」は、本市の農業振興を目的として設置した施設である。堺市農業協同組合は、本市と密接に連携して農業振興に努めており、直売所の運営は開設当初より堺市農業協同組合が農産物直売のノウハウを持って経営を行ってきた。</p> <p>また、その組織力を活かして生産農家の拡充と生産農産物の安全・安心を確保するための生産履歴簿の記帳や栽培、出荷、販売指導を行うことにより、地元農産物の取扱品目及び数量の拡大、生産農家所得の向上・安定を図っている。「堺のめぐみ」ブランドの定着化や生産拡大を図るとともに、魅力ある農業を振興し、多様な担い手の育成、地産地消の拠点として、安全・安心・新鮮な地場農産物の販売に努めてきたことにより着実に事業実績を積み重ねてきた。</p> <p>なお、平成21年12月、駐車場に開設した大型の新農産物直売所は、建物を堺市農業協同組合から本市に寄付を受けたものである。</p> <p>また、農業公園の管理運営に当たっては、堺市と株式会社ファーム及び堺市農業協同組合が経営参画する法人を設立し、互いに連携協調し事業を推進してきた経緯がある。</p> <p>本施設は農産物直売所という特殊性、上記のような施設の設置・運営経緯及び平成18年度からの指定管理者としての運営実績を勘案すれば、堺市農業協同組合を指定管理者として更新するのが最も適切であり、他の団体ではこのような管理運営は望めないものとする。</p>	
(10) 主な利用者	(11) 市内における受益対象者数
市民	不特定多数
(12) 近隣の類似施設	
道の駅「いずみ山愛の里」、JAいずみの「愛彩ランド」、JA大阪泉州「こーたり〜な」、JA大阪南「あすかてくるで」、葉菜の森、よってって和泉中央店	

## 2 管理運営状況

## (1) 適正な管理運営の確保

## ア 取組状況

平等利用、安全確保、個人情報の保護等	食品の事故防止のための対応マニュアルを策定し、生産農家に対し食の安全・安心の重要性を啓蒙した。個人情報の保護に関する法律、堺市情報公開条例等に基づき、JA堺市個人情報保護方針及び個人情報保護規約を遵守した。
職員配置、人材育成、施設の維持管理等	直売所長を管理責任者、所長代理を副管理責任者として配置し、事務管理担当者1名の合計3名の職員体制を基本とし、パートスタッフ24名を交代勤務させた。また、店舗運営上の衛生管理知識の向上や災害対応として火災・地震対応の研修を行った。
施設の設置目的に沿った事業の実施	安定的な地場産農産物確保のために、出荷者向けに栽培奨励品目の種子を配付、栽培方法の講習会を行い、試験栽培を働きかけた。
その他特筆すべき取組	堺市友好都市の特産品コーナーの設置や、友好都市の観光PRを図る各地区のポスターの展示を行い、友好都市やその特産物のPRを行った。

## イ 市による状況分析

適切な人材配置により、効率的な施設運営に努めていた。また、栽培奨励品目の種子の配付、講習会の実施などの出荷者に向けた働きかけも活発に行われた。

## (2) 利用者サービスの向上

## ア 利用状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
指定管理者名	堺市農業協同組合	堺市農業協同組合	堺市農業協同組合	堺市農業協同組合	堺市農業協同組合
利用者数(単位:人)	205,032	204,605	199,793	190,425	—
稼働率(単位:%)	—	—	—	—	—
利用者満足度(単位:%)					—

## イ 取組状況

サービス向上、利用促進、自主事業	JA堺市で年金を受給している喜寿の方や貯金者を対象とした、直売所利用券の進呈や自動販売機でのアイスクリームの提供を自主事業で行った。JA堺市五箇荘支所・鳳支所では移動販売を行い、直売所のPRを行うことで集客力アップに取り組んだ。
意見・苦情・要望等への対応	毎年アンケートを実施し、利用者の要望を取り入れるよう努めている。苦情が発生した場合は、迅速に丁寧に対応しすべての問題が解決している。
その他特筆すべき取組	地場産農産物のおいしさ・すばらしさを伝えるために、地場産野菜を使った料理の紹介とレシピを情報誌に年間13回、SNSに年間12回掲載した。また、店内にある、レシピコーナーの充実を図っている。

## ウ 市による状況分析

またきて菜創業祭、またきて菜フェア、南区ふれあいまつり等のイベント期間に、参加品の配布や露店の出店などにより、集客に努めていた。また、店内POPの充実を図り、商品PRや、レシピPRなど、購買意欲向上に努めた。

## 2 管理運営状況

## (3) 収支

## ア 収支状況

(単位:円)(令和3年以降は税抜表示)

## ■ 指定管理業務

指定管理業務		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	【参考】令和5年度(予算)
指定管理者名		堺市農業協同組合	堺市農業協同組合	堺市農業協同組合	堺市農業協同組合	堺市農業協同組合
収入	指定管理料	4,902,000	4,924,546	4,390,000	4,390,000	4,390,000
	利用料金	174,111,316	152,933,338	143,746,476	139,869,229	177,000,000
	負担金	0	0	0	0	0
	その他	3,006,538	2,633,790	2,843,551	4,625,805	3,000,000
	合計	182,019,854	160,491,674	150,980,027	148,885,034	184,390,000
支出	人件費	58,366,613	57,497,442	60,298,696	65,590,361	57,000,000
	委託料	4,560,676	2,632,546	5,257,458	3,090,990	1,800,000
	総支出額に占める委託料の割合	2.4%	1.6%	3.2%	1.9%	1.0%
	修繕費	475,451	244,380	336,130	688,288	900,000
	光熱水費	5,963,092	5,757,651	8,382,395	9,334,113	5,700,000
	その他	117,845,936	97,703,515	91,272,052	88,094,207	119,230,000
合計	187,211,768	163,835,534	165,546,731	166,797,959	184,630,000	
収支差額		-5,191,914	-3,343,860	-14,566,704	-17,912,925	-240,000
(市への納付金の額)		—	—	—	—	—
(徴収委託の場合の徴収額)		—	—	—	—	—

## ■ 自主事業 (有)

(単位:円)(令和3年以降は税抜表示)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	【参考】令和5年度(予算)
収入	2,000	154,000	158,000	235,000	648,000
支出	2,000	79,000	347,000	381,000	584,000
収支差額	0	75,000	-189,000	-146,000	64,000
(市への納付金の額)	—	—	—	—	—

## イ 取組状況

経費の縮減、経理事務等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経費については、適正な人員配置等により、人件費・水道光熱費を含む費用の抑制に努めたが、最低賃金や水道光熱費(特に電気代)の上昇分が費用増大につながった。</li> <li>・青果物等仕入商品については、仕入調整により原価率の低減を図った。</li> <li>・経理についてはパソコンによる作業の簡素化に努め、担当者の負担軽減を図った。</li> <li>・その他収入に堺市光熱費高騰に伴う指定管理者管理運営継続支援金2,117,000円を含む。</li> </ul>
-------------	---

## ウ 市による状況分析

利用者の購買意欲向上や、出荷農産物の多品目化に向けた取組を継続し、地産地消の促進と地域農業の理解促進を図っている。イベントの開催による、更なる利用者数増大、売上高向上に取り組みたい。

## 3 目標管理、総合評価

## (1) 目標管理

## ア 仕様書で定める目標の達成状況

## ■ 適正な管理運営の確保

指標	目標	実績
地元出荷率	70%	71.0%

## ■ 利用者サービスの向上

指標	目標	実績
利用者数	240,000人	190,425人

## ■ 収支

指標	目標	実績
売上金額	450,000千円	369,854千円

## イ 市による状況分析

目標を超えた地元出荷率が実現できている。利用者数や売上金額が目標に達成しなかった要因として大型スーパーの相次ぐ進出が大きいと考えられるが、1人当たりの入額は近年増加している。利用者数の増加に向け、イベントや新たなPR手法の検討などをすすめられたい。

## (2) 総合評価

目標の達成状況のほか、管理運営状況も含め、以下の評価基準により総合的に評価を行う。

	指定管理者	所管課
評価	B	B
評価の理由	出荷者との積極的な対話により作物の生育状況の適正な把握に努め、更なる出荷量の増加を働きかけると同時に、月例の試食会の代わりとなるPR活動(SNSのこまめな情報発信やホームページの充実)を実施した。令和5年度中に近隣に地元産農産物コーナーを併設した大型スーパー誘致の影響もあり、目標達成には至らず、令和4年度比97%の売上実績となった。	利用者数、売上金額は令和4年度に比べ減少し、目標には至らなかったものの、JA堺市の支所での移動販売の実施やSNS、ホームページでのPR活動、レシピの配架などが数多く行われ、認知度向上に努めたこと、目標を超えた地元出荷率を実現できたことを評価する。
今後の取組	今後も、新規商品提案による売場の充実や各種イベント等の積極的な実施により、またきて菜ファン獲得(リピータの増加)に努め、売上金額の目標達成に取り組む。	今後もまたきて菜をPRできる機会の確保や、イベントなどにより、またきて菜ファンの増加に努め、利用者数増加に向けた取組をすすめられたい。

評価基準	A	仕様書で求める目標や水準を上回る管理運営がなされ、優良であるもの
	B	概ね仕様書で求める目標や水準どおり(80~100%)の管理運営がなされ、適正であるもの
	C	管理運営が仕様書で求める目標や水準を下回っており、努力が必要であるもの
	D	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善が必要であるもの